

# さやか学級

# 学級要覧



## 【1】学級の概要

- 1 学校名 日野市立日野第五小学校  
日野市多摩平6-21-1（電話042-581-0407）
- 2 学級名 病弱児学級「さやか学級」  
日野市多摩平4-3-1日野市立病院内（電話042-586-9600）
- 3 開設 昭和50（1975）年4月1日

## 4 開設の経過

「入院中の子どもたちが勉強をできないものか・・・」と、小児科の医師と看護師の要望を市・都が受け、昭和50年4月に東京で3番目の病院内学級ができました。本学級は、日野市立病院に入院中の学童（小学生中心）の学習支援、及び生活面での相談対応を行っています。従前は、学籍を移した長期入院児（1か月以上）を対象にした学習支援でした。保護者の要望に応えるよう、短期相談入級を始めています。

## 5 沿革

- 昭50. 4. 1 日野市立総合病院内に日野市立日野第五小学校の訪問学級として  
1学級開設。
- 昭50. 4. 28 日野市立総合病院内にて開級式を行う。
- 昭52. 4. 20 病院裏にプレハブ校舎完成。
- 昭53. 1. 8 「さやか学級」と名付ける。
- 昭55. 9. 8 病院改築のため、仮教室へ移る。
- 昭56. 4. 1 訪問学級より、心障学級（病弱児学級）となる。
- 昭56. 9 新教室に移る。
- 平1. 新教室建築工事着工
- 平2. 4 新教室完成
- 平5. 4 文部省院内学級調査研究協力校となる。
- 平6. 11 文部省院内学級調査協力校発表。
- 平14. 6 新病院完成に伴い新教室へ移る。
- 平18. 4 4階仮教室から3階会議室を仮使用。担当1名に。
- 平20. 4 3階会議室から、さやか職員室が教室兼職員室に統合。
- 平27. 4 地下2階に教室兼職員室を移動。

- 6 職員構成 校長 石川 誠 主任教諭 藤井 朋香

## 【2】教育計画

### 1 教育目標

本校の教育目標と病弱学級としての特殊性を踏まえ、次の児童像を掲げ、その育成に努める。

- ・しっかり学ぶ子（すすんで考え、自ら学ぼうとする子ども）
- ・心やさしい子（互いに認め合い、思いやりのある子ども）
- ・たくましい子（心身ともに健康で、粘り強く行動できる子ども）

### 2 基本方針

- 児童一人一人に身体の状態を気付かせ、すすんで健康の回復、改善を図ろうとする態度を育てる。
- 医療機関、保護者と連携を取りながら、児童が心身の健康回復に努められるよう指導する。
- 児童の個別指導計画を作成し、児童の状態に応じて、指導形態を工夫する。
- 入院生活で不安な児童には、医療スタッフと連携し心のケアも行う。
- 児童の状況と指導について共通理解を図るため、教師、主治医、看護師が定期的に打ち合わせを行う。
- 在籍校、前籍校と連携を図り、児童が退院後、円滑に学校生活が送れるよう支援計画を作成する。

## 【3】入級の形態

- ・入級対象児 小学校に在籍し、日野市立病院に外来・入院加療中で、入級を希望し、担当医師の許可のある児童

### ○学籍異動入級

- ・退院までの期間が中・長期（3週間以上）にわたる見込みの児童が対象。
- ・入院中は、日野第五小学校に転籍する。
- ・児童の発達段階や病状に合わせて、計画的に学習をする。
- ・学習内容は、保護者や前籍校の学級担任と連絡を取り計画する。

### ○教育相談入級

- ・退院までの期間が、短期間（3週間未満）の見込みの児童が対象。
- ・学習内容は、保護者や在籍校の学級担任と連絡を取り計画する。
- ・出席の扱いについては、在籍校の学校長の判断に委ねる。

## 【4】指導開始までの流れ

- (1) 学籍異動入級 (①→②→③→④→⑤)
- (2) 教育相談入級 (①→②→⑤)

- ①保護者が、病院に利用希望の申請をする。
- ②病院が、さやか学級担任に報告する。
- ③保護者が、市教委及び学校（在籍校・第五小）と転出・転入の手続きをする。
- ④さやか学級担任が、市教委（学校課・発達教育支援課）に関係書類を提出する。
- ⑤さやか学級担任が、指導計画に基づき指導を開始する。

## 【5】指導計画

### (1) 時程（例）

朝の会	9:20～ 9:25
1	9:25～10:10
2	10:20～11:05
3	11:10～11:55
昼休み	12:00～13:30
4	13:30～14:15
5	14:20～15:05
帰りの会	15:05～15:15



### (2) 指導内容

#### ①各教科、外国語活動、総合的な学習の時間、特別活動、自立活動

※病気やけがの治療が第一であるので、指導の時間、各教科、外国語活動、総合的な学習の時間、特別活動、自立活動の範囲等については、常時、医師や看護師と密接な連絡を取り、個人の状況に応じて配慮する。

#### ②教育相談

## 【6】担当より

さやか学級は、入院している子供たちの学習を保障するだけでなく、入院している子供たちの不安や寂しさを和らげ、学習できる楽しさ、分かる楽しさ、認められる喜びを味わうことができるような指導をしています。子供たちが、さやか学級で学べてよかったと思えるような学級を目指します。

令和6年度 担当 日野市立日野第五小学校 主任教諭 藤井朋香